

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・(その他補助)	開始時期	令和6年1月1日	終期	令和7年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	令和6年能登半島地震にかかる新潟市自治会等集会所建設費補助金 令和6年能登半島地震により被害を受けた自治会・町内会又はその連合組織が所有または使用する集会所について、災害復旧にかかる建設、購入又は修繕に要する経費の一部を補助する。 ・建設費補助（補助率3/4 基準単価125,000円）、修繕費補助（補助率3/4 30万円以上の修繕）						
款・項・目	総務費・総務管理費・市民生活費						
所属等	西区地域課 企画・地域振興担当 025-264-7172						

年 度		令和5年度（1年目）	令和6年度（2年目）				
予算額等の推移	予算(千円)		83,000				
	決算(千円)		65,227				
補 助 率		3/4	3/4				
目 標	・建設費補助4件/年 ・修繕費補助10件/年 <目標が数値でない場合の評価方法>						
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上		100.0%	14件			
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表	自治会予算書又は決算書等、自治会報、看板						

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過充当になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 災害復旧支援のため、補助率は通常制度のものより引き上げていた。なお、時限的な取組であり今後の継続はない。 <g～hにおける取組>				
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 令和6年能登半島地震で被災した自治会の皆様の復旧支援としての時限的な制度であったため。					